

気象学者のためのロシア語入門 (IV)

磯 野 謙 治

第5章 形容詞を含む文章

〔文法〕

性質形容詞には第3章に述べた様に二種の語尾、すなわち完全語尾（長語尾）と簡単語尾（短語尾）をもつ。

〔I〕

完全語尾には硬語尾と軟語尾がある。

なお形容詞は変化に際し力点の位置が移動することはない。

(a) 硬語尾

	男性	中性	女性	複数
語尾	—ый, —ой	—ое	—ая	—ые
例	но́вый new	но́вое	но́вая	но́вые
	бе́лый white	бе́лое	бе́лая	бе́лые
	молодо́й young	молодо́е	молодо́я	молодо́е

註 —ой の語尾は常にここに力点がある。

(b) 軟語尾

	男性	中性	女性	複数
語尾	—ий	—ее	—ая	—ие
例	си́ний blue	си́нее	си́няя	си́ние
	ни́жний 下部の	ни́жнее	ни́жняя	ни́жние

(c) 混合するもの

① г, к, х を語尾の前に有するもの、正字法の規則により、次に ы が書けないので次の様になる。

	男性	中性	女性	複数
語尾	—ий, —ой	—е	—ая	—ие
例	мя́гкий soft	мя́гкое	мя́гкая	мя́гкие
	ти́хий quiet	ти́хое	ти́хая	ти́хие

註 —ой の語尾力点

② ж, ч, ш, щ を語尾とするもの

	男性	中性	女性	複数
語尾	—ий, —ой	—е, —е	—ая	—ие
例	хоро́ший good	хоро́шее	хоро́шая	хоро́шие
	большо́й large	большо́е	большо́я	большо́е

註 —ой は語尾に力点がある。
—е は語尾に力点のないときで、
力点のあるときは —е となる。

形容詞完全語尾は格により次の様に変化する。

(a) 硬変化

	男性	中性	女性	複性 (三性共通)
主	(力点あるとき —ой)	—ое	—ая	—ые
	—ого	—ого	—ой	—ых
与	—ому	—ому	—ой	—ым
对	*主又は生	—ое	—ую	*主又は生
造	—ым	—ым	(—ою), —ой	—ыми
前	—ом	—ом	—ой	—ых

(b) 軟変化

	男性	中性	女性	複数
主	—ий	—ее	—ая	—ие
生	—его	—его	—ей	—их
与	—ему	—ему	—ей	—им
对	*主又は生	—ее	—уюю	*主又は生
造	—им	—им	(—ею), —ей	—ими
前	—ем	—ем	—ей	—их

* (註) 対格の欄の主又は生は、形容される名詞が不活動体の時は、主格と同じで、活動体の時は格格と同じであることを示す。

(d) гкх を語尾の前にもつもの

硬変化に従うが、前に主格の語尾について述べた様に ы を用いることができないから、その代りに и を用いるので、硬、軟混合となる。

(e) ж, ч, ш, щ を語尾の前にもつものは軟変化に従う。

但し, я, юの代りに а, уを用いるので硬軟混合となる。

〔形容詞完全語尾用例〕 *новый дом* 新しい家, *новая книга* 新しい本, *новое герб* 新しいペン, *новые книги* 新しい本 (複数), *интересная книга* 面白い本,

Книга интересная この本は面白い (客語的用法) 完全語尾は主として定語として用いられるが, 上例の様に客語として用いられる。形容詞の位置により区別される。

〔II〕 簡単語尾 主として客語として用いられる。硬変化と軟変化がある。

(a) 硬変化

例 *добрый*

	男	女	中
単数	<i>добр</i>	<i>добр-á</i>	<i>добр-ó</i>
複数	<i>дóбр-ы</i> 三性共通		

(b) 軟変化

例 *синий*

	男	女	中
単数	<i>син-ь</i>	<i>сін-я</i>	<i>сін-е</i>
複数	<i>сін-и</i> 三性共通		

(c) 喉音変化 *г, к, х* を語尾の前に持つものは硬変化に従うが複数語尾は *ы* の代りに *и* となる

(d) 上顎音変化 *хороший, свежий*
хорош, хорош-á, хорош-ó, хорош-и
свеж, свеж-á, свеж-ó, свеж-и

(e) 完全語尾の前に子音が二つ続いている場合には, 簡単語尾男性単に於いて, 両子音の間に *-e-* 又は *-o-* を入れる。また二子音間に *ь* 又は *и* のあるときは *-e-* に変える。

例 *умный clever умён, умна́, умно́, умны*
интересный интересен, интересна, ……
крепкий strong крепок, крепка́, ……
нужный necessary нужен, нужна́, ……

(f) 簡単語尾の単数中性は副詞として用いられる。
хороший good, хорошó well.
быстрый quick, быстро quickly, fast.
медленный slow, медленно slowly.

簡単語尾用例 *Этот мальчик добр.* この男の子は善良だ。 *Эта книга хороша.* この本は良い。

Мой товарищи ещё молоды. 私の同僚は, 未だ (ещё) 若い (*младой*)。

〔文例〕

- ① *Состав воздуха.*
- ② *Атмосферный сухой воздух состоит из азота (78.09%), кислорода (20.95%) и аргона (0.93%), к которым постоянно примешаны в небольшом количестве углекислые газы, водород, гелий, неон, криптон и ксенон.**
- ③ *В воздухе также постоянно имеется пыль—частицы земного или космического происхождения и самого разнообразного состава.*

- ① 空気の組成
- ② 大気の乾燥空気は窒素, 酸素, とアルゴンから成り。これに, 常に, 少量の炭酸ガス, 水素, ヘリウム, ネオン, クリプトン, クセノンが混合している。
- ③ 空気中にはまた常に塵埃が存在する。これは地上あるいは宇宙起源の極めて多様な組成の微粒子である (A. X. Хригган: Физика Атмосферы より)

〔単語〕 (1 *состав*(男) *composition*; *воздуха*は*вóздух*(男)*air* の単数生格, すなわち *of air*; ② *атмосферный*(形男単主) *атмосféра* *atmosphere* の形容詞, 大気; *сухой*(形男主) 乾いた; *состоит* (*состоять*) (動詞, 不完, 2式現単3)** で *состоять* *из*+名詞主格で *consist of* “……から成っている”を表す.; *из* は前置

* こゝには斜体が多く用いられている。第1章に述べた様に斜体には英語の筆記体と形が似ていて全く異なる字に対応するものがあるから注意を要する。特に *m* は *т*, *n* は *п* であることに注意。また *z* は *г* で, *ð* は *д* で, こゝにはないが *б* は *б*, *в* は *в*, *м* は *м* である。

** 以後不完了体を不完, 第1式, 第2式変化を1, 2式, 現在単数3人称を現単3の様に略記する。

詞で、……からという意味(英語の from 又は of, out of)を表し次に来る名詞は生格となる; азота は азот nitrogen の単, 生; кислорода は кислород oxygen の単, 生; аргона は аргон argon の単, 生; к …に, …へ(英語の to)を意味する前置詞で, 次の名詞, 形容詞等は与格となる.; которым は原形 который(形容詞と同一の性数格による変化をする)で, この場合は関係代名詞で, また疑問代名詞としても用いられる. 英語の which 独乙語 welcher に当る. 独乙語と同様に関係代名詞は(この場合は азот., кислород, аргон)と性, 数が一致し, 副文章に於ける格をとる. すなわちこの場合は複数(三性共通)で, 格は к に支配され与格となっている; гостоянно(副詞)常に, constantly, постоянный(形) constant の副詞形, примешаны(形動複)これは形動詞とよばれるもので, 動詞 примешать(完, 1式)add, admix(混入する)の被動形動詞過去(英語の過去分詞, 次章参照)で, “混入, (混合)されている.” примешать の不完了体は примешивать; в in 前置格支配; небольшом は небольшой(形) small の前置格で большой(形) large に否定を表す前綴 не を付して出来た形容詞; количестве は количество(中) quantity の単前, углекислый газ 炭酸ガス. なお уголь は coal で углерод は carbon, кислород は前出の通り oxygen である. また углекислота は carbonic acid. газ は gas; водород(男)

hydrogen; гелий helium この様に英語等の h はロシア語では г となる. 例. Hertz(人名) Герц, hypothesis гипотеза; неон(男) неон; криптон(男) криптон; ксенон(男) ксенон.

③ в воздухе воздух の単前; также(副) also; имеется は иметься(動)の現, 単, 3. 動詞にはこの様に語尾に ся ([ca] と発音従って全体は [имéцə] と発音)を有するものがある. ся は独語 sich に当る. 変化に際しては ся を除いて変化しその後には ся をつける*(次章参照). имеется は there is, there are, es gibt; пыль←пыль(名, 女) dust; частицы は частица(名, 女)particle の複数, なお часть は part(部分)である; земного は земной, 形)地球の, の中, 単, 生格. 次の космического ←космический 宇宙の, の(単, 中, 生)と共に происхождения を形容してこれと格, 数を同じくしている; происхождения は происхождение(名, 中)origin の単生で частицы にかゝっている. 即ち particles of terrestrial or cosmic origin の意である.; самый は самый(定代名詞, 形容詞と同様に格数の変化をする.)の単, 男, 生, で形容詞について最勝級, (最も, 極めて)を表す.; разнообразного(形, 男, 単, 生)←разнобразный various 種々の; состава состав の単生.

* ся を除いた語尾が母音に終るときは сь となる.

〔文法〕

前置詞の支配する格

- (1) в (во) 中に } (1) 静止を表すとき
 на 上に } (2) 運動の方向を表すとき
in, on…………前置格
into, onto…………対格

(1) の例 Книга на столе. 本は机の上にある.
 Я был в классе. 私は教室に居た.
 в небольшом количестве. in a small quantity.

(2) の例 Я идú в класс. I go to the classroom.
 (идú は идти go の現一人称単)

(2) у “のそばに”, “の所に”…………生格
 Книга у стола. 本は机のそばにある.
 Я был у брата. 私は兄(弟)の家に行った.
 なお所有を示すのに у が用いられる. これは英語

などない表現であるから注意を要する.

У студента книга. The student has a book.

У меня книга. I have a book.

(меня は я の生格, 後出)

(3) для ために for ……生格
 книга для студента ……the book for a student.

(4) с (1) 共に with ……造格
 (2) から from ……生格

(5) без, without ……生格

(6) над over, on ……造格

(7) от から(物の外部から離れる) from
 из から(物の内部から離れる) out of } ……生格
 до まで up to, till

(8) к to, towards ……与格